

**2019年3月期
決算説明資料**

2019年5月9日

株式会社 ダイセル

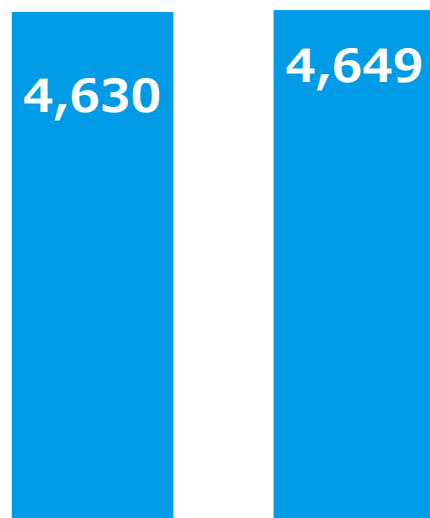
目次

1. 2019年3月期 業績	P. 3
2. 2020年3月期 業績予想	P. 6
3. 設備投資／減価償却	P. 8
4. セグメント情報	P. 9
5. 株主還元	P. 13
6. トピックス	P. 14
7. 参考資料	P. 16

決算ハイライト

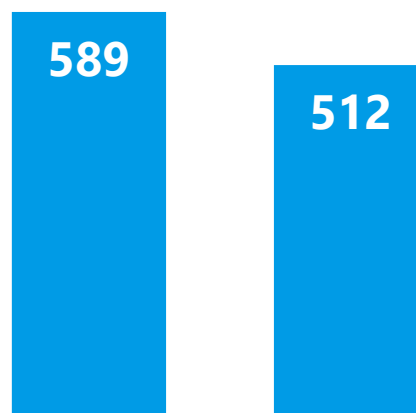
(単位：億円)

売上高



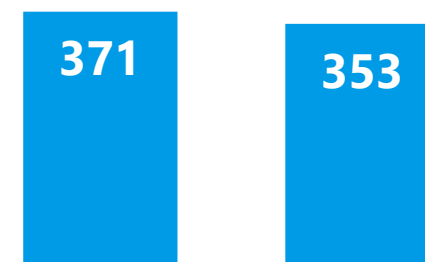
2018/3 2019/3

営業利益



2018/3 2019/3

親会社株主に帰属する 当期純利益



2018/3 2019/3

有機合成や合成樹脂の販売数量増加や、販売価格改定など増収要因があったものの、原燃料価格上昇や、たばこフィルター用トウの市況軟化、自動車エアバッグ用インフレータの販売品種構成の変化、研究開発費増加などにより、売上高は微増、営業利益は減益。

連結損益計算書

(単位：億円)

	2018/3	2019/3	増減	増減率 (%)
売上高	4,630	4,649	+19	+0.4%
売上総利益	1,372	1,338	△ 34	△2.5%
営業利益	589	512	△ 78	△13.2%
営業外損益	22	23	+1	+4.7%
経常利益	611	534	△ 77	△12.5%
特別損益	△ 19	3	+22	-
税金等調整前 当期純利益	592	537	△ 55	△9.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	371	353	△ 18	△4.8%
ROE (%)	9.8%	9.1%	△0.7%	
営業利益率 (%)	12.7%	11.0%	△1.7%	

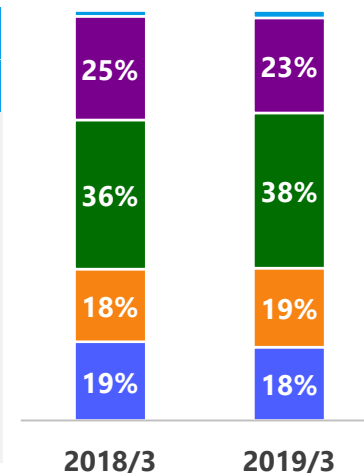
為替レート	2018/3	2019/3
USD/JPY	111	111
原燃料価格	2018/3	2019/3
メタノール アジア スポット価格 (USD/ton)	338	382
原油 ドバイ (USD/bbl)	56	69
国産ナフサ (円/kl)	41,950	49,350

セグメント別 売上高・営業利益

(単位：億円)

売上高	2018/3	2019/3	増減	増減率	分析	
					数量差	単価差
セルロース	891	832	△ 58	△ 6.5%	△ 33	△ 25
有機合成	820	895	+75	+9.1%	+2	+73
合成樹脂	1,683	1,759	+76	+4.5%	+44	+32
火工品	1,172	1,079	△ 93	△ 7.9%	△ 83	△ 10
その他	64	84	+20	+30.8%	+20	-
合計	4,630	4,649	+19	+0.4%	△ 50	+69

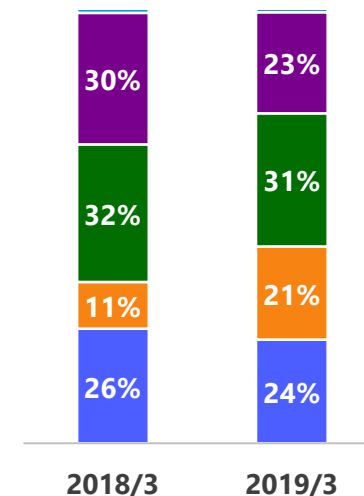
(構成比)



※単価差合計+69には 為替影響 +1を含む。

営業利益	2018/3	2019/3	増減	増減率	分析		
					数量影響	価格影響	その他
セルロース	194	160	△ 33	△ 17.3%	△ 12	△ 37	+15
有機合成	79	144	+65	+81.8%	+8	+45	+11
合成樹脂	233	206	△ 26	△ 11.3%	+12	△ 30	△ 8
火工品	222	156	△ 66	△ 29.7%	△ 56	△ 6	△ 4
その他	8	6	△ 2	△ 21.8%	△ 2	-	-
全社	△ 145	△ 160	△ 15	△ 10.4%	-	-	△ 15
合計	589	512	△ 78	△ 13.2%	△ 49	△ 28	△ 1

(構成比)



※価格影響合計△28には 為替影響 +0を含む。

業績予想

(単位：億円)

	2019/3 実績	2020/3 予想	増減	増減率 (%)
売上高	4,649	4,610	△39	△0.8%
営業利益	512	430	△82	△16.0%
経常利益	534	450	△84	△15.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	353	265	△88	△24.9%
営業利益率 (%)	11.0%	9.3%	△1.7%	

為替レート

	2019/3 (実績)	2020/3 (計画)
USD/JPY	111	110

原燃料価格

	2019/3 (実績)	2020/3 (計画)
メタノール アジア スポット価格 (USD/ton)	382	320
原油 ドバイ (USD/bbl)	69	60
国産ナフサ (円/kl)	49,350	40,000

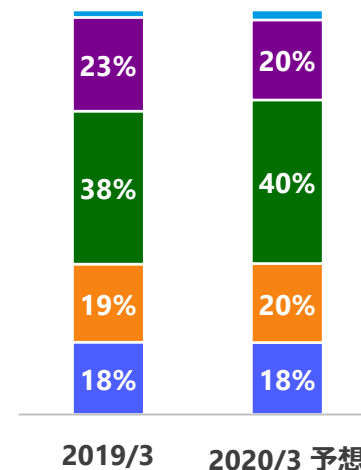
セグメント別 売上高・営業利益予想

(単位：億円)

売上高

	2019/3 実績	2020/3 予想	増減	増減率
セルロース	832	820	△ 12	△ 1.5%
有機合成	895	900	+5	+0.5%
合成樹脂	1,759	1,865	+106	+6.1%
火工品	1,079	910	△ 169	△ 15.6%
その他	84	115	+31	+37.5%
合計	4,649	4,610	△ 39	△ 0.8%

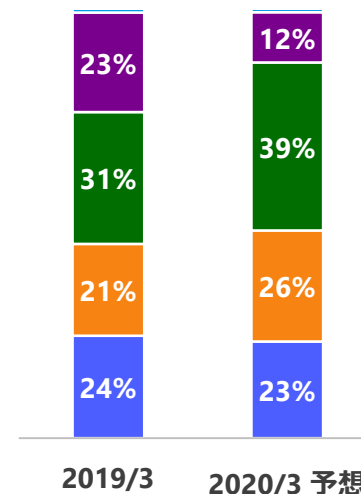
(構成比)



営業利益

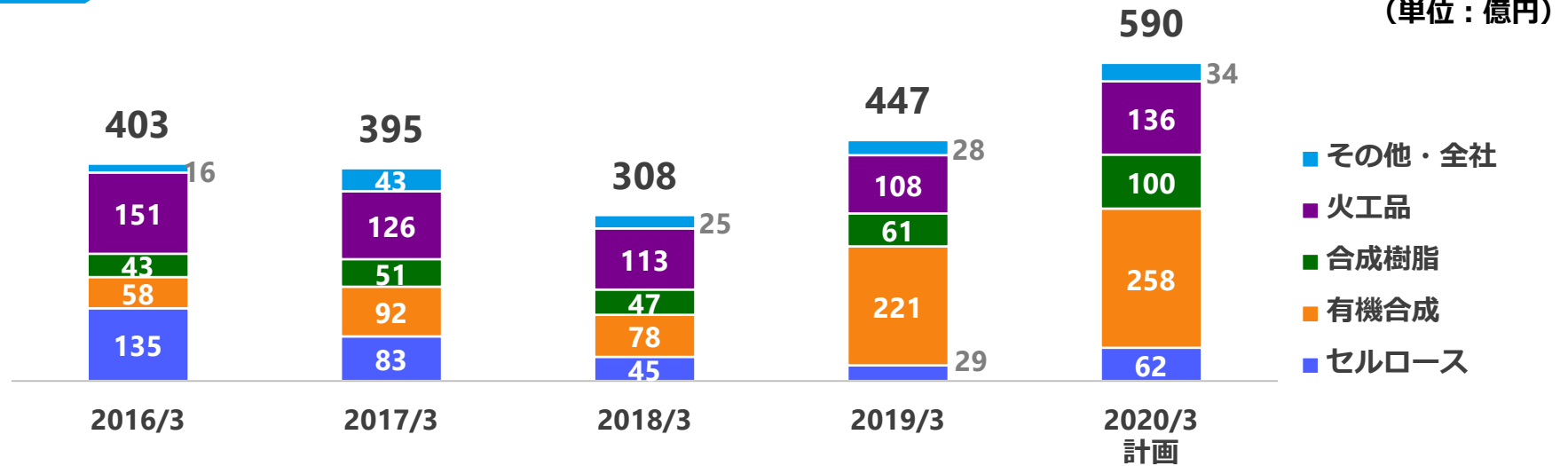
	2019/3 実績	2020/3 予想	増減	増減率
セルロース	160	135	△ 25	△ 15.7%
有機合成	144	155	+11	+7.7%
合成樹脂	206	235	+29	+14.0%
火工品	156	70	△ 86	△ 55.1%
その他	6	5	△ 1	△ 15.1%
全社	△ 160	△ 170	△ 10	△ 6.0%
合計	512	430	△ 82	△ 16.0%

(構成比)

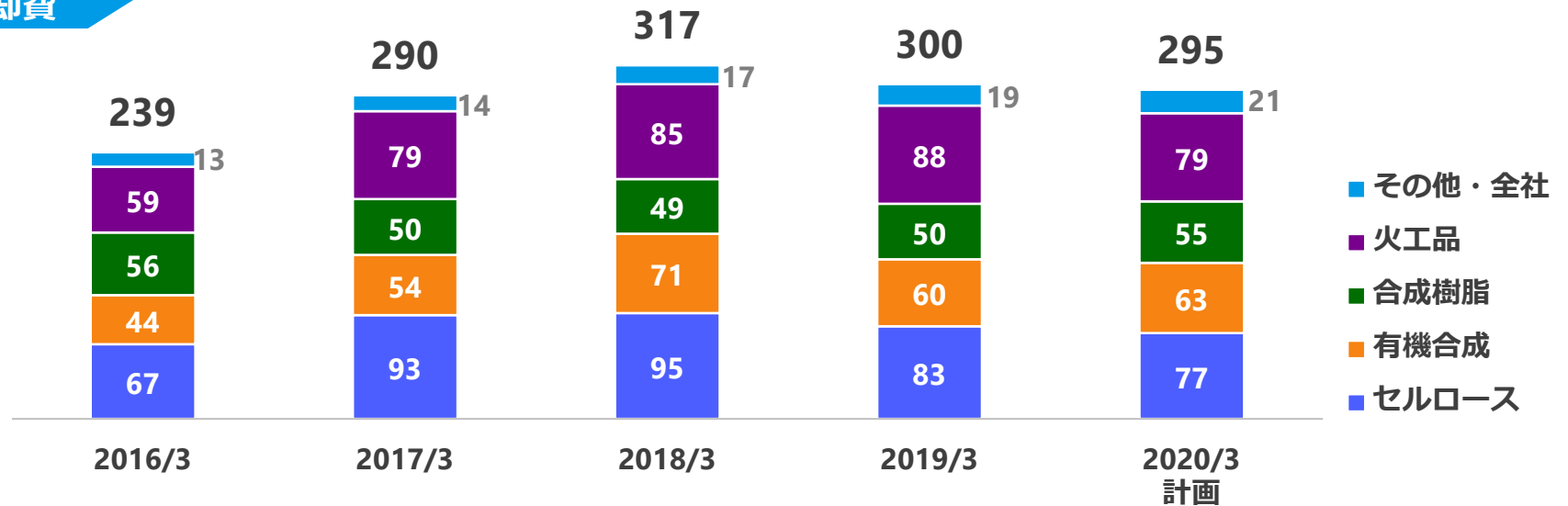


3. 設備投資／減価償却

設備投資額

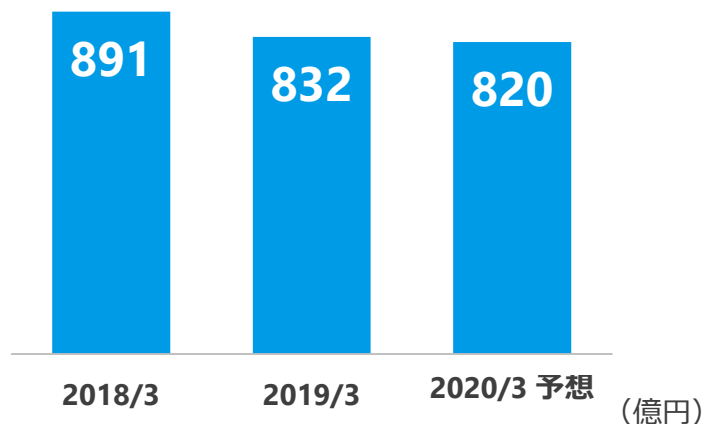


減価償却費



セルロース

売上高



売上高 △58 億円

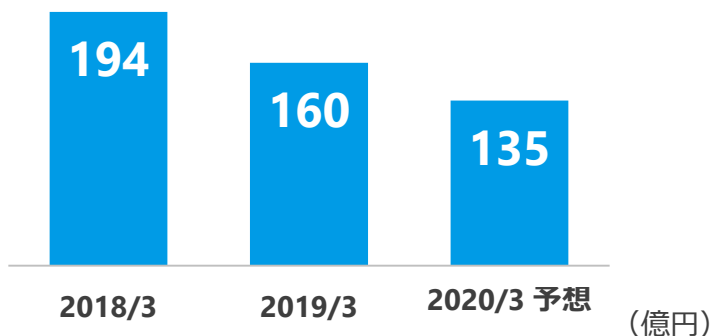
(酢酸セルロース：減収)

- 液晶表示向けフィルム用途やたばこフィルター用途の
販売数量が減少

(たばこフィルター用トウ：減収)

- 主要顧客との関係強化や新規顧客開拓により販売数量は横這い
- 市況軟化により販売価格が低下

営業利益



営業利益 △33 億円

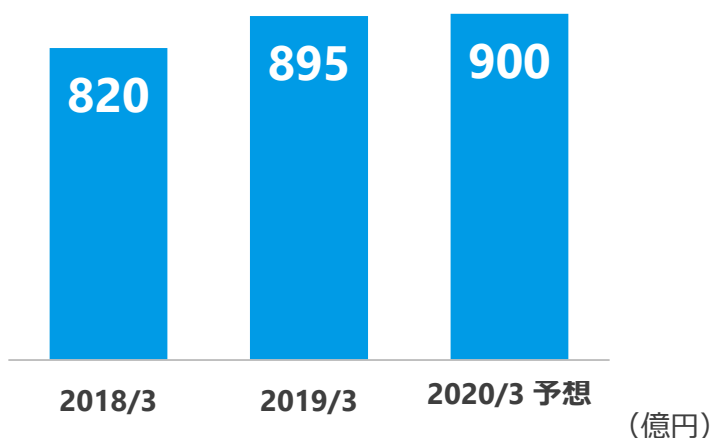
- 原燃料価格の上昇や市況軟化の影響などにより、減益

2020年3月期 見通し：減収減益

- 酢酸セルロースは、液晶表示向けフィルム用途やたばこフィルター用途の販売数量が減少する見通し
- たばこフィルター用トウは、販売数量が増加する見通し
- たばこフィルター用トウの販売価格は販売構成の変化により低下

有機合成

売上高



売上高 +75 億円

(酢酸：増収)

- 需要が堅調に推移
- 市況が上昇

(合成品：増収)

- 販売数量は減少
- 市況が上昇

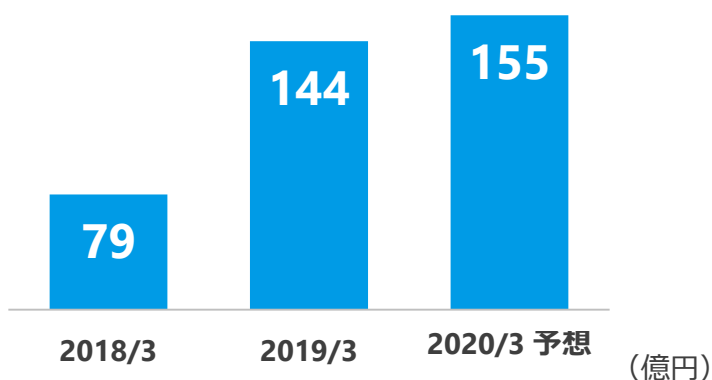
(機能品：増収)

- 過酢酸製造プラント火災事故による影響からの回復
- 原燃料価格の上昇に伴う販売価格改定を実施
- コスメ・ヘルスケア分野の需要が堅調に推移

(キラル分離事業：増収)

- カラムや充填剤の販売が増加
- インドでの新規事業が成長

営業利益



営業利益 +65億円

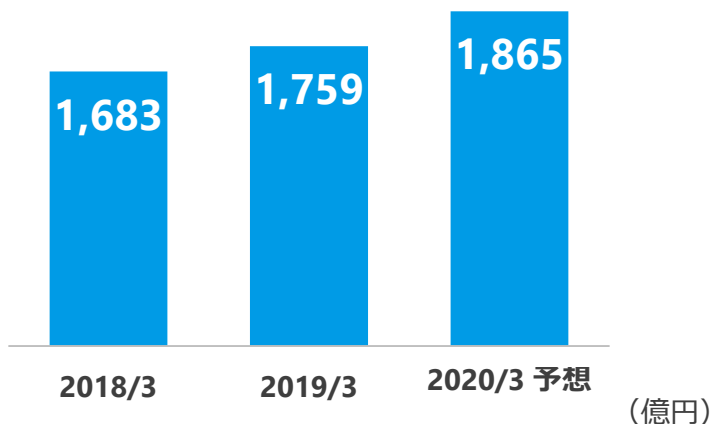
- 販売数量の増加や原燃料調達価格の上昇に伴う販売価格の改定の影響などにより、増益

2020年3月期 見通し：増収増益

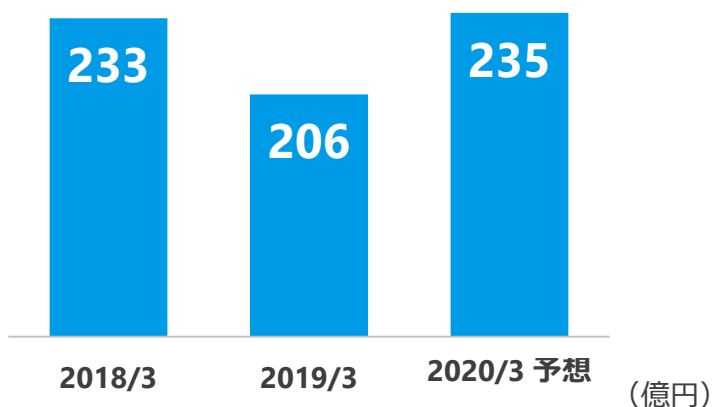
- 酢酸市況は下落する見通し
- 原燃料価格は下落する見通し
- 電子材料分野やコスメ・ヘルスケア分野での機能品の販売数量は増加する見通し

合成樹脂

売上高



営業利益



売上高 +76 億円

(エンジニアリングプラスチック事業：増収)

- 年度後半に中国での景気減速の影響を受けたものの、自動車部品の需要増加と新規採用により販売数量が増加
- 原燃料価格上昇に伴う販売価格の改定を実施

(樹脂コンパウンド事業：横這い)

- 原燃料価格上昇に伴う販売価格の改定を実施
- 販売数量は減少

(樹脂加工事業：増収)

- フィルムの販売が増加

営業利益 △26 億円

- 販売数量は増加したものの、原燃料調達価格上昇の影響などにより、減益。

2020年3月期 見通し：増収増益

- 原燃料価格は下落する見通し
- エンジニアリングプラスチックの販売数量は増加する見通し

火工品

売上高

売上高 △93 億円

(自動車安全部品事業：減収)

- インフレータの販売数量は増加
- 販売品種構成が変化

(特機事業：増収)

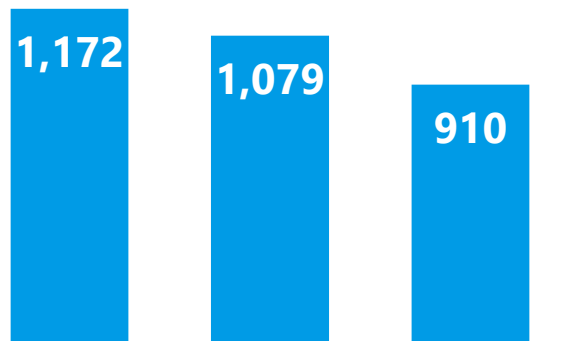
- 販売数量が増加

営業利益 △66 億円

- 販売品種構成の変化などにより、減益

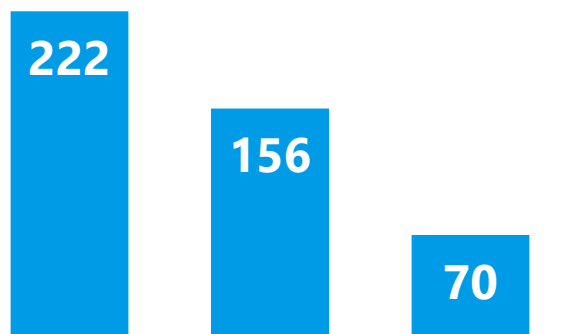
2020年3月期 見通し：減収減益

- インフレータの販売数量は若干減少する見通し
- インフレータの販売品種構成の変化が影響
- 将来のビジネス拡大のための研究開発費や、安全と品質確保など基盤強化のための費用が増加する見通し



(億円)

営業利益



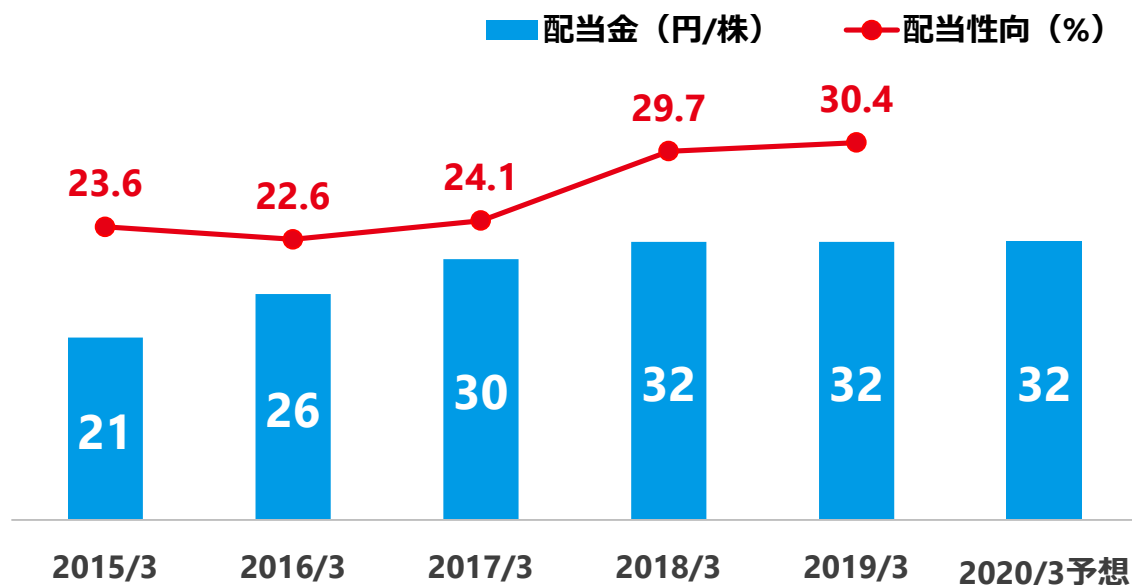
(億円)

株主還元

- 2019年3月期**
- 期末配当 16円/株（年間配当 32円/株）
 - 約800万株、100億円の自己株式取得を実施（取得期間：2018年5月～12月）
 - 850万株、100億円を上限とする自己株式取得を実施中（取得期間：2019年2月～8月）
※2019年3月末までに約250万株、30億円の取得を実施
 - 2019年3月に1800万株の自己株式消却を実施

- 2020年3月期**
- 年間配当予想 32円/株

(円/株)	2019/3 実績	2020/3 予想
中間配当	16	16
期末配当	16	16
年間配当	32	32



メディカル・ヘルスケア

アクトランザ™ ラボを提供開始

- 火薬工学技術（パイロテクニク）を応用した新たなドラッグデリバリーシステム
- 遺伝子治療薬、核酸医薬、DNAワクチンなど革新的な医薬品の実現に貢献できる可能性

Actranza™ lab.



米国ゲノミクス企業Arbor Biosciences社（Biodiscovery LLC）買収

- DNA配列解析関連技術に強みを持つ同社の買収により、ゲノミクス市場でのビジネスを拡大



Arbor Biosciences社ウェブサイトより

独国医薬品製造企業Lomapharm社買収

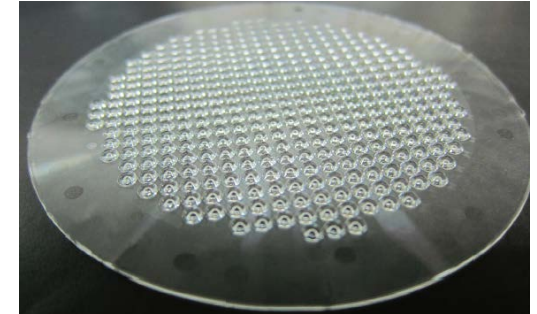
- 製剤分野にまで事業領域を拡大するだけでなく、医薬添加剤事業のさらなる成長を目指す



エレクトロニクス

Daicel Micro Optics Co. Ltd.を設立

- 自社開発のウエハーレベルレンズを活用した光学製品の開発・販売拠点を、エレクトロニクスデバイスの製造・開発における世界的な情報集積地である台湾に設置
- 先端ニーズの獲得や顧客に密着した開発を行い、IoT/センシング領域での事業拡大と加速を図る



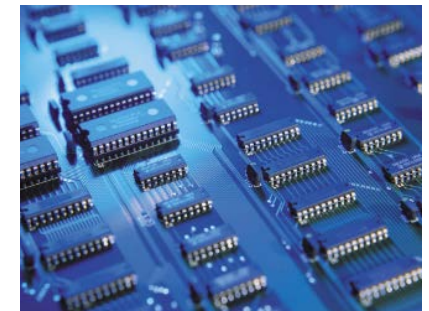
高機能フィルムが車載ディスプレイ用途で拡大

- 独自の素材や技術を活用した様々な機能フィルムを開発
- 大面積化、多数化が期待される車載ディスプレイ用途で、低ギラツキ高精細用AGフィルムの採用が拡大



電子材料向け溶剤の展開

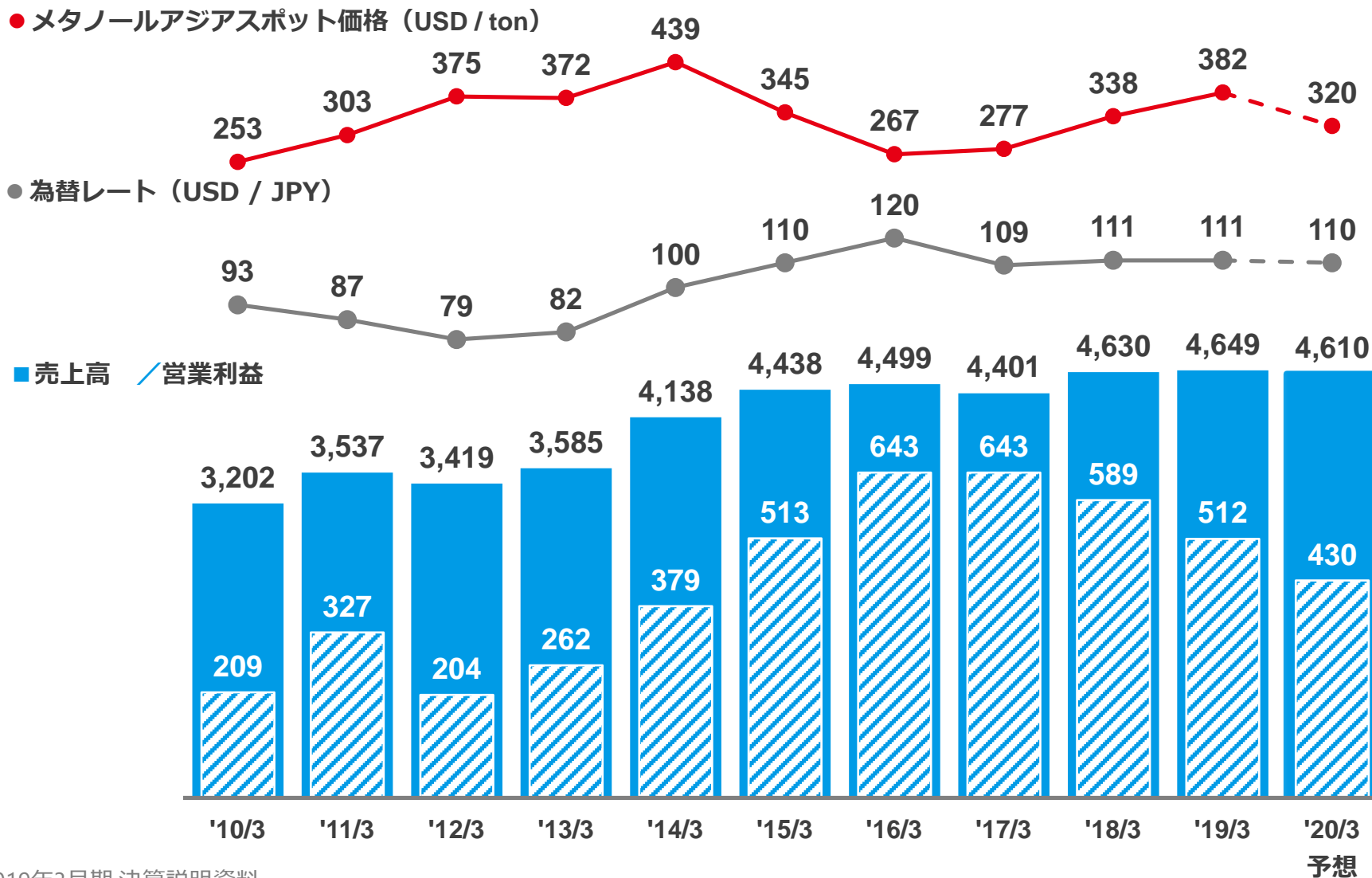
- 半導体製造向けに徹底した不純物除去を行った高沸点溶剤の展開
- ますます需要の伸びが期待されるパワー半導体や積層セラミックコンデンサ（MLCC）に特化したプリントエレクトロニクス用溶剤「セルツール®」の成長



参考資料

売上高・営業利益の推移と予想

(単位：億円)



連結貸借対照表

(単位：億円)

		2018年3月末	2019年3月末	増減	備考
流動資産		3,492	3,540	+48	
	現預金及び有価証券	1,293	1,203	△ 90	
	受取手形及び売掛金	933	902	△ 31	
	棚卸資産	1,093	1,262	+169	
	その他	174	174	+1	
固定資産		2,911	3,008	+97	
	有形固定資産	1,840	1,974	+134	新規取得+426, 償却△283, 他△9
	無形固定資産	86	127	+41	
	投資その他資産	984	907	△ 78	
資産合計		6,403	6,548	+145	
負債		2,267	2,315	+48	
	有利子負債	997	1,043	+46	
	その他	1,270	1,272	+2	
純資産		4,135	4,232	+97	自己資本比率 60.1%
負債純資産 合計		6,403	6,548	+145	

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

		2018/3	2019/3	増減
	営業キャッシュ・フロー	669	585	△84
	投資キャッシュ・フロー	△332	△411	△79
フリーキャッシュフロー		337	174	△163
財務キャッシュ・フロー		△20	△256	△237
その他		3	△1	△3
現金及び現金同等物の増減額		320	△83	△403
現金及び現金同等物の当期末残高		1,283	1,200	△83

セグメント別 売上高・営業利益（四半期推移）

（単位：億円）

売上高	2018/3				2019/3			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
セルロース	221	229	228	212	199	221	224	188
有機合成	196	195	205	225	227	224	232	211
合成樹脂	412	425	434	411	441	454	457	406
火工品	280	301	284	307	273	282	277	247
その他	13	17	16	18	14	15	27	27
合計	1,123	1,168	1,167	1,173	1,155	1,197	1,217	1,079

営業利益	2018/3				2019/3			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
セルロース	55	55	47	37	39	47	44	31
有機合成	21	15	20	23	38	33	44	29
合成樹脂	57	64	55	56	59	60	51	37
火工品	60	56	57	48	50	48	49	9
その他	0	2	1	3	1	1	1	2
全社	△ 36	△ 36	△ 32	△ 41	△ 40	△ 41	△ 35	△ 44
合計	158	157	146	128	147	148	153	64

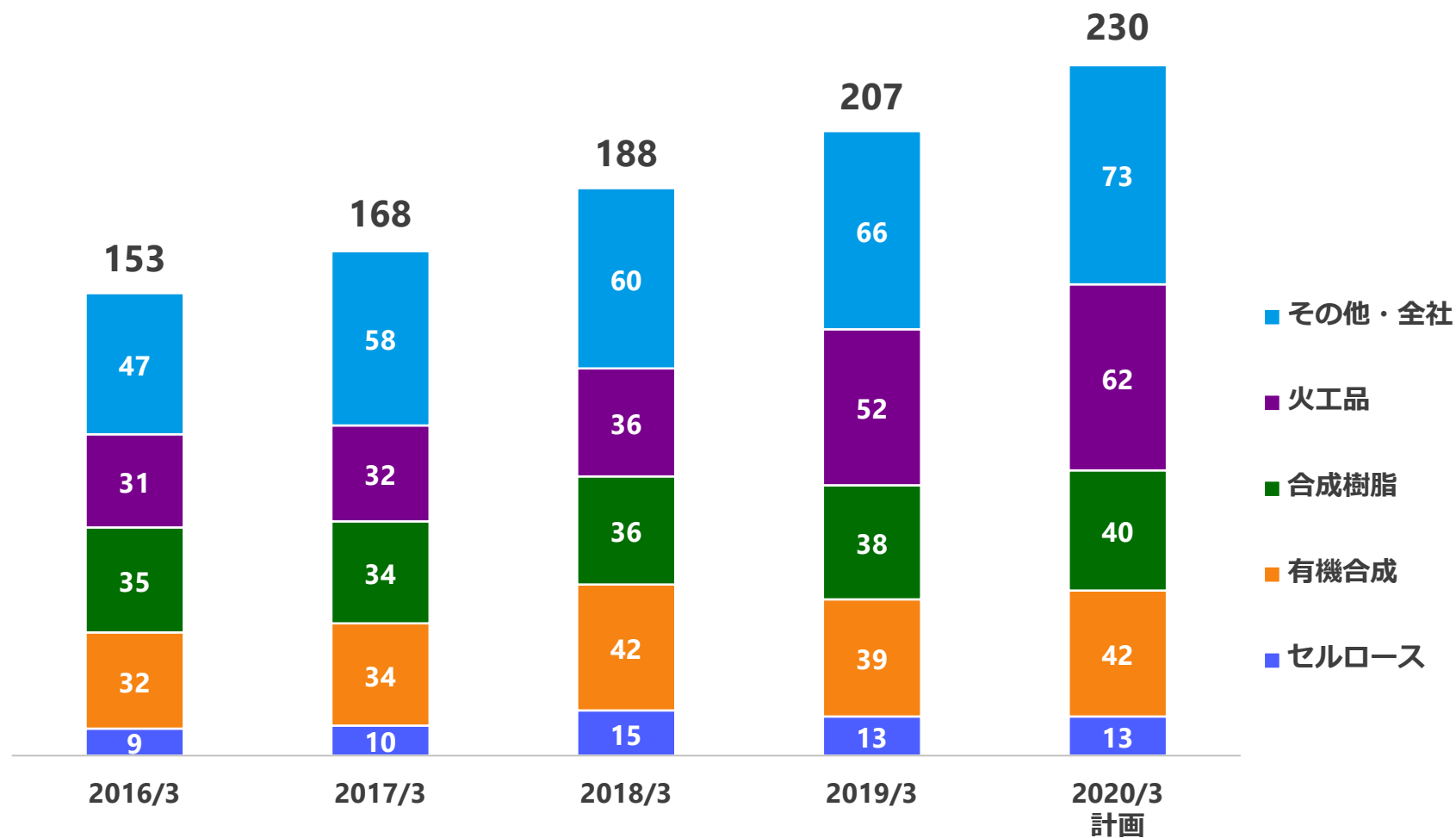
通期業績予想（2020年3月期）

（単位：億円）

		2019年3月期 実績			2020年3月期 予想			差異
		上期	下期	年間	上期	下期	年間	
	セルロース	420	412	832	385	435	820	△ 12
	有機合成	451	444	895	440	460	900	+5
	合成樹脂	896	863	1,759	920	945	1,865	+106
	火工品	555	524	1,079	460	450	910	△ 169
	その他	30	54	84	55	60	115	+31
売上高		2,352	2,296	4,649	2,260	2,350	4,610	△ 39
	セルロース	86	74	160	68	67	135	△ 25
	有機合成	71	73	144	72	83	155	+11
	合成樹脂	119	87	206	120	115	235	+29
	火工品	98	58	156	27	43	70	△ 86
	その他	2	4	6	2	3	5	△ 1
	全社	△ 81	△ 79	△ 160	△ 89	△ 81	△ 170	△ 10
営業利益		295	217	512	200	230	430	△ 82
経常利益		322	212	534	205	245	450	△ 84
親会社株主に帰属する当期純利益		224	129	353	105	160	265	△ 88
(参考) 為替レート USD/JPY		110	112	111	110	110	110	

研究開発費

(単位：億円)




前提条件

		2019/3		2020/3	
		上期実績	下期実績	上期計画	下期計画
為替レート (USD/JPY)		110	112	110	110
原料	メタノール アジアスポット価格 (USD/ton)	403	360	320	320
	原油 ドバイ (USD/bbl)	73	65	60	60
	国産ナフサ (円/kl)	50,850	47,600	40,000	40,000

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

本資料の著作権は株式会社ダイセルに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。